

防水コンとプラスチックコーンの比較表

アイエスティー株式会社
(単位：円/個)

内 訳	プラスチックコーン	防水コンw5/16 フラット	差 額
商品単価	12円/個÷3回使用 4円	本体・軸足・キャップ 90円	▲96円
止水リング (大工材工)	50円	(不要) 0円	50円
モルタル埋め手間 (左官材工) (左官手間 22,000円/日 : 300箇所/日)	78円	(キャップ埋め工) 10円	68円
分別・検品・産廃費 (大工) (鉄とプラスチック分別 600~700個/日)	30円	0円	30円
合 計	162円	100円	52円

(㎡当りコーン6個使用した場合)

防水コンを使用することで、㎡当り平均312円のコスト削減ができます。

《防水コンに使用によるメリット》

【作業所】

1. 大幅なコスト削減 …… 左官工の後埋め作業が不要です。
2. 環境にやさしい …… 産業廃棄物が発生しません。
3. 危険率の半減 …… 左官工不要の為、高所作業などの危険作業が半減します。
又、取り残し等の駄目工事も無くなります。
4. 工期短縮 …… 打込み式のため型枠解体と同時に打放し仕上げができます。
(解体と同時にキャップ埋めを行う)
5. コンクリートの耐候性・耐久性が向上 …… コンクリートと一体化する為従来工法に比べ
耐候性・耐久性が向上します。

【協力会社】

1. 検品・清掃・分別 (プラスチック・金属) の必要がない。 (大工)
2. 軸足を先に取外す事で解体が容易になる。又型枠材の軸足穴の損傷が半減する。 (大工)
※左官補修(タイル下地・ベンキ下地等)を行う場合はキャップを使用せずそのまま補修して下さい。

荷 姿

200個入りD/C
(260×350×180 mm/m)

18kg

e-コーンとプラスチックコーンの比較表

アイエスティー株式会社
(単位：円/個)

内 訳	プラスチックコーン	e-コーンw5/16 フラット	差 額
商品単価	12円/個÷3回使用 4円	本体・軸足・ポリキャップ 60円	▲56円
モルタル埋め手間 (左官材工) (左官手間 22,000円/日 : 300箇所/日)	78円	(キャップ埋め工) 10円	68円
分別・検品・産廃費 (大工) (鉄とプラスチック分別 1,000個/日)	30円	0円	30円
合 計	112円	70円	42円

(㎡当りコーン4個使用した場合)

e-コーンを使用することで、㎡当り平均168円のコスト削減ができます。
トータルコスト約**38%の削減が実現**します
(大工さん・左官屋さんの作業が省人化)

< e-コーン使用によるメリット >

【作業所】

1. **大幅なコスト削減** ... 左官工の後埋め作業が不要です。
2. **環境にやさしい** ... 産業廃棄物が発生しません。
3. **危険率の半減** ... 左官工不要の為、高所作業などの危険作業が半減します。
又、取り残し等の駄目工事も無くなります。
4. **工期短縮** ... 打込み式のため型枠解体と同時に打放し仕上げができます。
(解体と同時にキャップ埋めを行う)
5. **コンクリートの耐候性・耐久性が向上** ... コンクリートと一体化する為従来工法に比べ
耐候性・耐久性が向上します。

【協力会社】

1. 検品・清掃・分別 (プラスチック・金属) の必要がない。 (大工)
2. 軸足を先に取外す事で解体が容易になる。又型枠材の軸足穴の損傷が半減する。 (大工)
※左官補修(タイル下地・ペンキ下地等)を行う場合はキャップを使用せずそのまま補修して下さい。

荷 姿

200個入り
(350×350×110 m/m)

11 kg